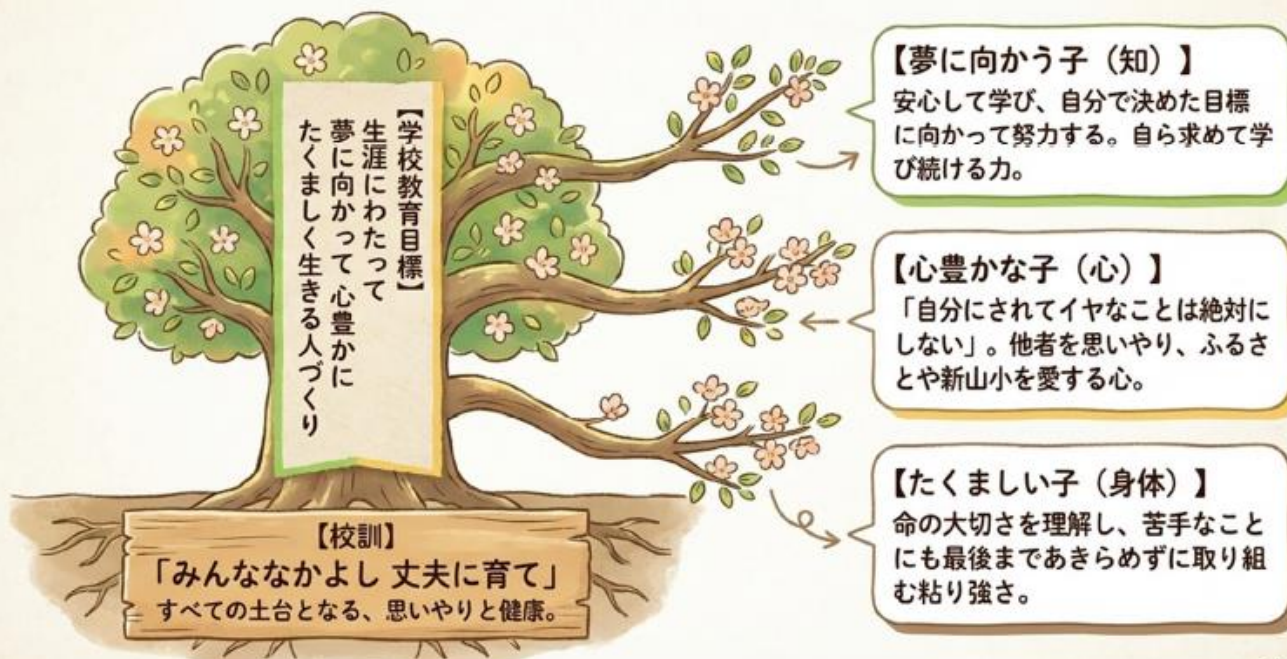


令和 8 年度 成田市立新山小学校 学校経営方針

新山小の「学びの木」：学校教育目標と3つの力



学校が楽しいと感じられる毎日へ

春のやわらかな日差しに包まれ、子どもたちが一つ学年を上がり、新たな一歩を踏み出しました。進級、誠におめでとうございます。始業式の日には、久しぶりに会う友達と笑顔で言葉を交わし、新しい学級や担任との出会いに胸を弾ませる姿が見られ、学校全体が明るい活気に満ちていました。本年度も、教職員一同、子どもたちの健やかな成長を支えるため、心をつなげて教育活動をスタートいたしました。

本校では、昨年度に引き続き『夢に向かって 心豊かに たくましく生きる児童の育成』を教育目標に掲げ、校訓「みんななかよし 丈夫に育て」を大切にしながら、学校経営を進めてまいります。その実現に向けて、教職員がチームとして連携し、一人一人のよさや可能性を引き出す教育を推進してまいります。

特に今年度は、多様な背景を持つすべての児童が「学校が楽しい」と実感できる、温かな教育環境づくりを一層重視してまいります。そのために、一人一人の家庭環境などを含めた児童理解に努め、安心して過ごせることを基盤とした学級経営を充実させていきます。また、子どもたちの思考力や表現力を引き出す授業改善に取り組み、「わかる」「できる」喜びを実感できる学びの充実を図ってまいります。さらに、インクルーシブ教育の推進にも力を入れてまいります。とりわけ、外国籍児童への支援として、交流拠点「にいやワンルーム」を新たに設置し、わからないことをわかる喜びを感じ、安心して過ごせる居場所づくりを進めるとともに、「ワールドタイム」による言語面でのサポートを行い、多文化共生の視点を大切にした教育活動を展開してまいります。こうした取り組みを通して、互いの違いを認め合い、共に学び合う力を育てていきたいと考えております。また、本年度は創立50周年という節目の年を迎えます。この記念すべき機会を、子どもたちのアイデアを生かしながら、保護者・地域の皆様とともに愛校心を育む大切な機会として位置付け、心に残る行事となるよう準備を進めていきたいと思ひます。

これらの教育活動を支えるために、教職員一人一人が専門性を発揮するとともに、「チーム新山」として協働し、子どもたちの可能性を最大限に伸ばす学校づくりに努めてまいります。子どもたちが安心して挑戦し、仲間とともに成長できる日々を大切に積み重ねていけるよう取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。家庭・地域・学校がそれぞれの立場で支え合いながら、子どもたちの成長を見守っていければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

